



2024年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年11月8日

上場会社名 株式会社グローバルインフォメーション 上場取引所 東
コード番号 4171 URL <https://corporate.gii.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 樋口 荘祐
問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO兼管理部長 (氏名) 杜山 悦郎 (TEL) 044-952-0102
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第3四半期の連結業績(2024年1月1日~2024年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第3四半期	2,023	△4.6	336	△13.8	340	△21.9	231	△17.7
2023年12月期第3四半期	2,121	△1.9	390	△13.8	436	△8.5	281	△13.9

(注) 包括利益 2024年12月期第3四半期 231百万円(△17.6%) 2023年12月期第3四半期 280百万円(△13.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第3四半期	78.34	78.16
2023年12月期第3四半期	95.38	95.12

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第3四半期	2,991	2,385	79.8
2023年12月期	2,923	2,290	78.3

(参考) 自己資本 2024年12月期第3四半期 2,385百万円 2023年12月期 2,289百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	26.00	—	26.00	52.00
2024年12月期	—	26.00	—		
2024年12月期(予想)				34.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

(注) 2024年12月期(予想) 期末配当金の内訳 普通配当 26円00銭 記念配当 8円00銭

3. 2024年12月期の連結業績予想(2024年1月1日~2024年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,870	△1.6	482	△8.4	485	△14.2	325	△15.1	109.73

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2024年12月期 3 Q	2,962,200株	2023年12月期	2,947,600株
---------------	------------	-----------	------------

② 期末自己株式数

2024年12月期 3 Q	381株	2023年12月期	81株
---------------	------	-----------	-----

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2024年12月期 3 Q	2,954,426株	2023年12月期 3 Q	2,947,419株
---------------	------------	---------------	------------

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社グループとして約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10
(収益認識関係)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2024年1月1日～2024年9月30日)における世界経済は、米国経済が堅調に推移する一方で、ロシア・ウクライナ情勢の長期化や中東情勢の悪化等、地政学リスクが煽る状況にあり、依然として先行き不透明な状況が続いております。日本国内においては、景気が緩やかに回復しつつある一方、物価の上昇や為替変動等が国内経済に与える影響も懸念され、依然として注視が必要な状況となっております。

そうした中、当社グループが属する市場調査レポート出版業界においては、最新の市場動向調査レポートに対するニーズが益々高まっております。一方で、インド、中国系の調査出版会社の台頭や調査出版会社自身による直販部門のシェア拡大等が見られ、事業環境は常に変化しております。

このような状況の下、当社グループは幅広い顧客ニーズに対応するため、当社WEBサイトにおいてレポートをはじめとする商品ラインナップの拡大に努めており、当期からはAIプラットフォーム型コンテンツの取扱いを開始しました。この他、定期的に調査会社との共催セミナーを開催し、関心の高いテーマに関する情報発信に注力しております。販売面では、AI翻訳ツールの提供や顧客の要望に対応したレポートのカスタマイズ提案、及び購買後のアフターフォロー強化等により、顧客満足度の向上に努めました。同時に、各種WEBマーケティング施策や広告媒体への出稿を行い、GIIブランドの認知度向上による顧客基盤の拡大を図っております。また、コロナ禍からの正常化に伴い、国際会議・展示会事業を再開しております。

株式会社ギブテックにおいては、ZETA通信の基本デバイス(基地局、中継器)及びセンサー類を含む自社ブランド製品「JAZE」シリーズの製品ラインナップを拡充し、スマートビルディングをはじめ様々な分野での用途拡大に向け、事業展開しております。また、展示会等のイベントにおいて、非接触にて名刺情報の入手や資料データの提供を行うことができる非接触型情報受け渡しツール「AiMeet(アイミート)」の販売にも取り組んでおります。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は2,023,473千円(前年同期比4.6%減)、営業利益は336,229千円(前年同期比13.8%減)、経常利益は340,633千円(前年同期比21.9%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は231,459千円(前年同期比17.7%減)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(市場・技術動向に関する情報提供事業)

当セグメントは、取扱商品・サービスの違いにより、市場調査レポート事業、年間情報サービス事業、委託調査事業及び国際会議・展示会事業の4つに区分されております。以下には事業区分別の業績について記載いたします。

(a) 市場調査レポート事業

当社の主力である市場調査レポート事業は、顧客へのアフターフォローを通じて、関係維持を図るとともに、顧客ニーズを掘り起こし、新たな受注機会の創出を目指しております。本社部門においては、市場調査レポートの受注はやや伸び悩んでおり、売上高は前年同期を下回りました。海外部門においては、引き続き韓国支店が低調に推移しており、売上高は前年同期を下回りました。

この結果、市場調査レポート事業全体では、前年同期比6.1%減の1,713,670千円となりました。

(b) 年間情報サービス事業

年間情報サービス事業は、本社部門においては、年間情報サービスの受注はやや低調に推移しており、売上高は前年同期を下回りました。海外部門においては、台湾支店が好調に推移しており、売上高は前年同期を上回りました。

この結果、年間情報サービス事業全体では、前年同期比1.9%減の136,155千円となりました。

(c) 委託調査事業

委託調査事業は、本社部門の売上高は前年同期を下回るものの、海外部門の主要である韓国支店が好調に推移しており、売上高は前年同期を上回りました。

この結果、委託調査事業全体では、前年同期比1.1%増の119,076千円となりました。

(d) 国際会議・展示会事業

国際会議・展示会事業は、海外渡航の規制緩和にあわせて、国際会議・展示会の取り扱い商品を拡大しております。欧米開催の国際会議・展示会参加者数が増加し始めており、本社部門、海外部門合計の売上高は前年同期を上回りました。

この結果、国際会議・展示会事業全体では、前年同期比13.6%増の17,599千円となりました。

以上より、当セグメントの売上高は前年同期比5.3%減の1,986,501千円となり、セグメント利益（営業利益）は345,379千円となりました。

（その他事業）

当セグメントにおきましては、株式会社ギブテックにおけるIoT向け無線通信方式であるLPWA通信に関する製品の販売、受託開発等を主な事業にしております。2024年9月開催の「国際物流総合展2024」に、販売代理店契約を締結した「AiMeet」が初導入され、売上増加に寄与しております。売上高は前年同期比56.2%増の36,971千円となり、セグメント損失（営業損失）は、10,140千円となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ、67,616千円増加の2,991,072千円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ、48,303千円増加の2,888,717千円となりました。この主な要因は、現金及び預金の135,076千円増加、売掛金の94,700千円減少等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ、19,313千円増加の102,354千円となりました。この主な要因は、車両運搬具の5,175千円増加、繰延税金資産の3,262千円増加等によるものであります。

（負債）

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ、28,193千円減少の605,118千円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ、40,023千円減少の303,890千円となりました。この主な要因は、支払手形及び買掛金の24,761千円減少、未払法人税等の51,166千円減少、前受金の35,263千円増加等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ、11,830千円増加の301,228千円となりました。この主な要因は、役員退職慰労引当金の11,280千円増加等によるものであります。

（純資産）

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ、95,810千円増加の2,385,953千円となりました。この主な要因は、利益剰余金の77,811千円増加等によるものであります。

なお、自己資本比率は79.8%となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年12月期の連結業績予想につきましては、2024年2月9日公表の予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表の「2024年12月期 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、本資料は発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,400,367	2,535,443
売掛金	316,919	222,218
商品及び製品	19,566	15,715
原材料及び貯蔵品	13,017	13,776
前渡金	75,157	86,533
その他	15,385	15,030
流動資産合計	2,840,413	2,888,717
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	26,052	25,347
車両運搬具(純額)	-	5,175
工具、器具及び備品(純額)	2,283	5,472
土地	12,939	12,939
有形固定資産合計	41,276	48,935
無形固定資産		
商標権	133	115
ソフトウェア	905	730
その他	465	465
無形固定資産合計	1,505	1,311
投資その他の資産		
繰延税金資産	15,056	18,318
その他	25,204	33,789
投資その他の資産合計	40,260	52,107
固定資産合計	83,041	102,354
資産合計	2,923,455	2,991,072

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	83,004	58,242
未払金	19,016	18,813
未払法人税等	69,524	18,358
未払消費税等	28,763	29,946
前受金	107,770	143,034
賞与引当金	4,727	17,337
その他	31,107	18,157
流動負債合計	343,914	303,890
固定負債		
退職給付に係る負債	18,088	18,638
役員退職慰労引当金	271,310	282,590
固定負債合計	289,398	301,228
負債合計	633,312	605,118
純資産の部		
株主資本		
資本金	162,509	171,565
資本剰余金	141,517	150,573
利益剰余金	1,985,789	2,063,600
自己株式	△145	△145
株主資本合計	2,289,671	2,385,594
非支配株主持分	472	359
純資産合計	2,290,143	2,385,953
負債純資産合計	2,923,455	2,991,072

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
売上高	2,121,479	2,023,473
売上原価	1,139,479	1,057,887
売上総利益	981,999	965,585
販売費及び一般管理費	591,748	629,356
営業利益	390,251	336,229
営業外収益		
受取利息	347	437
為替差益	36,245	3,792
債務勘定整理益	1,074	289
助成金収入	57	-
保険解約返戻金	8,000	-
その他	48	272
営業外収益合計	45,774	4,791
営業外費用		
譲渡制限付株式関連費用	-	387
営業外費用合計	-	387
経常利益	436,025	340,633
特別損失		
その他	100	-
特別損失合計	100	-
税金等調整前四半期純利益	435,925	340,633
法人税、住民税及び事業税	158,193	112,549
法人税等調整額	△3,166	△3,262
法人税等合計	155,027	109,287
四半期純利益	280,897	231,345
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△232	△113
親会社株主に帰属する四半期純利益	281,130	231,459

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
四半期純利益	280,897	231,345
四半期包括利益	280,897	231,345
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	281,130	231,459
非支配株主に係る四半期包括利益	△232	△113

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	市場・技術動向 に関する 情報提供事業	その他事業	計		
売上高					
市場調査レポート	1,825,774	—	1,825,774	—	1,825,774
年間情報サービス	138,818	—	138,818	—	138,818
委託調査	117,733	—	117,733	—	117,733
国際会議・展示会	15,490	—	15,490	—	15,490
その他	—	23,663	23,663	—	23,663
顧客との契約から生じる 収益	2,097,816	23,663	2,121,479	—	2,121,479
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	2,097,816	23,663	2,121,479	—	2,121,479
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,097,816	23,663	2,121,479	—	2,121,479
セグメント利益又は損失 (△)	410,384	△21,123	389,261	990	390,251

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、株式会社ギブテックから当社へ発生する業務委託費、地代家賃のセグメント間取引の消去990千円であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	市場・技術動向 に関する 情報提供事業	その他事業	計		
売上高					
市場調査レポート	1,713,670	—	1,713,670	—	1,713,670
年間情報サービス	136,155	—	136,155	—	136,155
委託調査	119,076	—	119,076	—	119,076
国際会議・展示会	17,599	—	17,599	—	17,599
その他	—	36,971	36,971	—	36,971
顧客との契約から生じる 収益	1,986,501	36,971	2,023,473	—	2,023,473
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	1,986,501	36,971	2,023,473	—	2,023,473
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,986,501	36,971	2,023,473	—	2,023,473
セグメント利益又は損失 (△)	345,379	△10,140	335,239	990	336,229

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、株式会社ギブテックから当社へ発生する業務委託費、地代家賃のセグメント間取引の消去990千円であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
減価償却費	2,252千円	2,901千円

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項(セグメント情報等)」に記載のとおりであります。